

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	02-02-06-06
事務事業名	保健センター管理運営事業（庶務事業）		根拠法令・要綱等
事業開始年度	昭和63年～		
総合計画	大項目 基本目標	健康でやさしさあふれるまちづくり	問合せ先
	中項目 基本施策	健やかで生き生きしたまちづくり	担当課（室）
	小項目 施策	健康づくり	保健課
		職・氏名	健康係長・白鹿由美子
		電話	64-1820(内線223)

事業の実施	
対象（誰・何に対して）	乳幼児健診、健康診査、健康教室、献血等各種保健事業の対象者及び受診者等
目的（何のために）	市民の健康の保持・増進のための拠点の運営、保健事業の適切な実施
行政活動（どのような方法で）	保健センターの管理運営(庁舎管理を除く)を行なう。また、保健事業の適切な実施のための庶務を行なう。
事業の意図する成果（どのような状態にしたいのか）	保健事業サービスの拠点としての有効利用

事業の実績					
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	保健事業等利用人数	人	7,463	8,115	8,643
事業費	直接事業費	千円	6,610	3,554	2,231
	人件費		16,490	760	474
	事業費計		23,100	4,314	2,705
財源	国県支出金				
	受益者負担	千円			
	一般財源		23,100	4,314	2,705
	必要人員	人	1.85	0.10	0.06
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	保健事業等利用人数	説明			
	結果指標量	人	7,463	8,115	8,643
	対前年比	%	-	108.7%	106.5%
	活動コスト	円	23,100,000	4,314,000	2,705,000
結果指標	結果指標量	人			
対前年比	%				
活動コスト	円				
結果指標	結果指標量	人			
対前年比	%				
活動コスト	円				
結果指標	結果指標量	人			
対前年比	%				
活動コスト	円				
結果指標	結果指標量	人			
対前年比	%				
活動コスト	円				

事業の成果			
成果指標名	庶務事業のため、適切な成果指標が無い		
式又は説明			
成果指標量	17年度	18年度	19年度
対前年比			
到達目標値	到達目標年度		

事業の目的、対象、内容を考えてながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		妥当性評価<A-E>	B	
目的	開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	課題認識	昭和63年建築時から保健事業の拠点として多くの市民が利用し、市が施設を管理している。市町村合併による利用者の増加に対応した、適正な運営が必要である。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である			
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている			
対象	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	効率性評価<A-E>	B	
	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある			
	<input type="checkbox"/> 課題認識			
行政活動	<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない	経費削減に努めており、適正かつより効率的な施設管理を行っている。施設利用者の増加に相反して、福祉事務所新築により駐車場の収容可能台数が減少したことから、事業実施時における駐車場の確保が困難になっている。	有効性評価<A-E>	B
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない			
	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である			
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である	課題認識	市町村合併後、保健事業の拠点としての役割及び施設の有効性が増すとともに、より効率的な管理運営及び事業実施が必要となった。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい			
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である			
コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい	効率性評価<A-E>	B	
	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい			
	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難			
効率性の評価	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	課題認識	市町村合併後、保健事業の拠点としての役割及び施設の有効性が増すとともに、より効率的な管理運営及び事業実施が必要となった。	
	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない			
	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている			
職	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	有効性評価<A-E>	B	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている			
	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている			
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	課題認識	市町村合併後、保健事業の拠点としての役割及び施設の有効性が増すとともに、より効率的な管理運営及び事業実施が必要となった。	
	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである			
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している			
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである	課題認識	市町村合併後、保健事業の拠点としての役割及び施設の有効性が増すとともに、より効率的な管理運営及び事業実施が必要となった。	
	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある			
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している			
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している	課題認識	市町村合併後、保健事業の拠点としての役割及び施設の有効性が増すとともに、より効率的な管理運営及び事業実施が必要となった。	
	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している			
	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている			

平成20年度の状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	経費削減に努めており、適正かつより効率的な施設管理を行っている。
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了	
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		
目標値	結果指標量	結果指標量
成果指標量		

総合評価		評価区分<A-E>	B
保健事業のサービスを提供する拠点として管理運営、利用者数が増加している中で経費削減に努めている。(平成19年度から予算措置を伴う維持管理については、財政課が本庁舎として一元管理を行っている。)		妥当性	
		効率性	

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	利用者の増加に対応した、適正で効率的な運営が必要である。	毎年	利用者の健康増進と費用削減